

Senior's Voices 先輩社員の声



店舗営業部 小栗店 調理
一ノ宮 勇志

料理の知識がほぼゼロからのスタートで、入社当初は不安しかありませんでした。でも、先輩方が優しく丁寧に調理、仕込みなど色々なことを指導して下さったおかげで、今では楽しく仕事に取り組んでいます。



店舗営業部 11号平井店 接客
亀岡 麻矢

入社2年目の今が迎えられるのは、先輩方の優しい指導と、お客様の「美味しかったよ」「また来るね」のお言葉のおかげです。周りのスタッフとお客様に支えられ、楽しく仕事に励むことができます。



店舗営業部 吉藤店 店長
小林 信昭

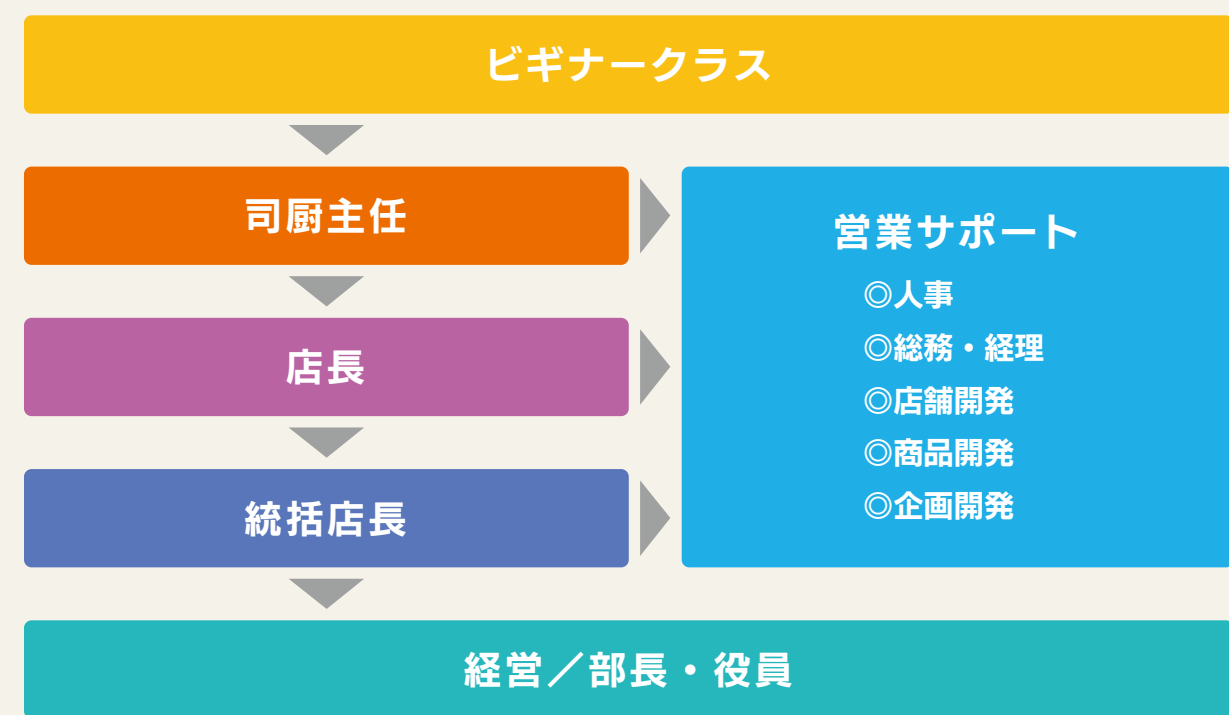
入社早々に役職をいただき、オープン店長も2度経験する中で、料理作りの大変さと楽しさ、店舗運営の難しさと達成感を味わいました。私たちと一緒に美味しい商品を作り、店舗拡大に挑戦してみませんか？



店舗営業部 上福岡店 司厨主任
山本 龍太

学生アルバイト勤務から始めて約15年。ここまで長く続けられたのは気さくな先輩方や明るい会社の雰囲気と、なにより生きる上で大事な「食」に関する知識や経験を積める素晴らしい仕事だからだと思います。

Career Plans キャリアプラン 社員全員のやる気に応えるキャリアプランになっています。



Our Network 広がる店舗網

愛媛・松山を中心に拡大中のすけろく店舗網。私たちは地域に愛される店舗づくりに邁進し、さらに飛躍します。



<p>すけろく吉藤店 松山市吉藤2丁目 1-32 TEL 089 (924) 0066</p>	<p>すけろく東石井店 松山市東石井3丁目 10-8 TEL 089 (958) 1230</p>	<p>すけろく11号平井店 松山市平井町 3167-1 TEL 089 (970) 7776</p>	<p>すけろく東本店 松山市東本2丁目 11-5 TEL 089 (915) 8818</p>
<p>すけろく小栗店 松山市小栗5丁目 2-22 TEL 089 (934) 6663</p>	<p>すけろく星原店 新居浜市星原町 13-27 TEL 0897 (41) 8080</p>	<p>すけろく上福岡店 高松市上福岡町 980 TEL 087 (834) 8011</p>	<p>すけろく食品工場 (平井町) 松山市平井町 3167-1 TEL 089 (970) 2324</p>



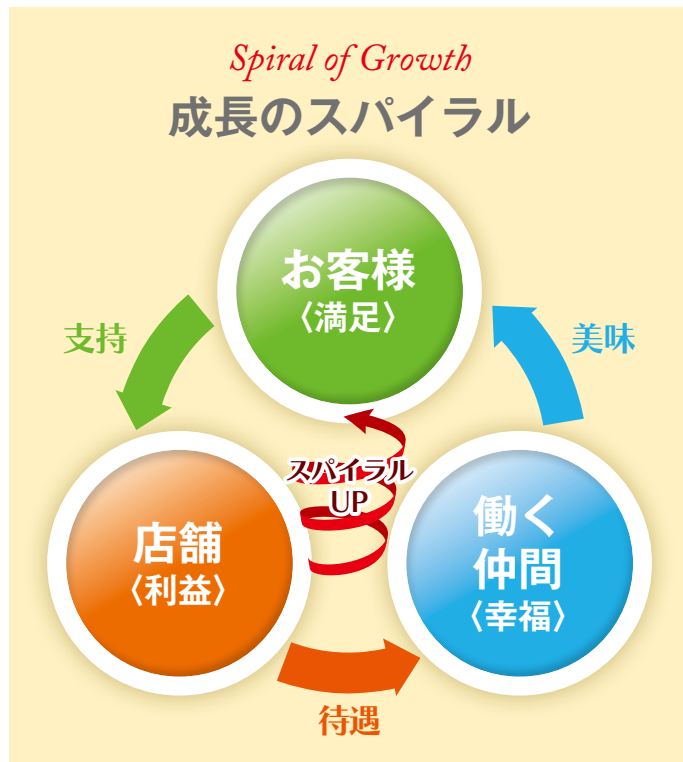
助六食品工業株式会社

〒791-0243 松山市平井町 3167-1
TEL089 (970) 7511 FAX089 (970) 2232
E-mail : gokuu@sukeroku.co.jp
<http://www.sukeroku.co.jp>



SUKEROKU
FOODS INDUSTRY INC.
corporate profile

助六食品工業株式会社



History 沿革

昭和 20 年 (1945)	満州国新京市 (現在の吉林省長春市) にて創業者・高野 肇が、餃子製造法を教わる
昭和 23 年 (1948)	屋台店『助六』にて餃子、唐揚げ、焼鳥等の商売を始める
昭和 25 年 (1950)	松山市三番町にて餃子専門店『助六餃子老舗』開店。以後 道後店、花園町店、本町店、北条店、末広町店、上一万店を開業
昭和 33 年 (1958)	『助六の餃子 勝山店』開店
昭和 35 年 (1960)	唐人町 (現在の三番町) にて『助六の餃子総本店』出店、本格中華料理を始める
昭和 40 年 (1965)	『助六の餃子総本店』跡に高級中華料理『助六賓客楼』出店
昭和 55 年 (1980)	郊外型中華ファミリーレストラン1号店の『チャイナハウスすけろく吉藤店』開店
昭和 56 年 (1981)	『チャイナハウスすけろく余戸店』開店
昭和 58 年 (1983)	『チャイナハウスすけろく中央通店』開店 (現在閉店) 『チャイナハウスすけろく久米店』開店 (現在閉店)
昭和 61 年 (1986)	『チャイナハウスすけろく新居浜星原店』開店
昭和 63 年 (1988)	『チャイナハウスすけろく東石井店』開店
平成 2 年 (1990)	『チャイナハウスすけろく高松空港通り店』開店 (現在閉店)
平成 4 年 (1992)	『チャイナハウスすけろく高松上福岡店』開店
平成 6 年 (1994)	余戸店、勝山店をラーメン店に変更し、『元気いちばん亭余戸店』『元気いちばん亭勝山店』開店 (勝山店は現在閉店)
平成 13 年 (2001)	タンタン麺専門店『タンタン麺 紅麺 松山インター店』開店 (現在閉店)
平成 15 年 (2003)	『タンタン麺 紅麺 中央市場前店』開店 (現在閉店)
平成 21 年 (2009)	『チャイナハウスすけろく11号平井店』開店 すけろく本部、平井町に移転
平成 24 年 (2012)	『チャイナハウスすけろく東本店』開店
平成 25 年 (2013)	『チャイナハウスすけろく小栗店』開店
令和 2 年 (2020)	テイクアウト事業拡大 創業 70 周年
令和 4 年 (2022)	デリバリー事業スタート

Message ごあいさつ



『すけろく』は昭和 25 年 (1950 年) 松山市三番町にて『助六餃子老舗』として創業いたしました。中華料理店で『すけろく』というのは違和感があると思われそうですが、私の祖父 高野 肇が、現在の中国東北部 (旧満州) より松山へ引揚げた時に営んでいた『餃子の屋台』に由来しております。その後、餃子専門店から円卓中華料理店へと展開を経て、昭和 55 年 (1980 年) 私の父 高野貴志が、当時としては全国的に珍しい中華料理のファミリーレストラン『チャイナハウスすけろく吉藤店』を開業いたしました。そして平成 20 年 (2008 年) 私 高野博志が承継ぎ、三代目として現在に至っております。

創業以来 70 余年、私たちは時代と共に変化する嗜好やニーズを常にキャッチし、新たな食の創造に努めてまいりました。これからも『手作り感溢れる美味しい中華料理店』として、『三代目のお客様が気軽に楽しめるファミリーレストラン』として、地域になくてはならない『地域一番店』になるべく精進して参ります。

また当社では、数年前より働き方改革に着手しました。『お客様の満足が店舗への支持へ→店舗の利益が働く仲間への待遇へ→働く仲間の幸福がお客様への美味しさへ』と幾度も次のステージへと成長する、いわゆる『成長のスパイラル』を実現し、『美味しく、安定した、幸福な会社』を理想に掲げ、よりいっそう邁進する所存です。

すけろくの新しいステージへ！共に成長する人を募集いたします。いっしょに『ガンバッタイキマショー！！』

代表取締役 高野 博志

Outline 会社概要

社 名	助六食品工業株式会社
営 業 所 名	チャイナハウスすけろく
創 業	昭和 25 年 7 月
設 立	昭和 42 年 12 月
資 本 金	2,000 万円
代 表 者	代表取締役 高野博志
従 業 員 数	正社員 50 名 パートタイマー 180 名
売 上 高	年商 10 億円
事 業 内 容	中国料理を主力としたファミリーレストラン「チャイナハウスすけろく」のチェーン化



Our Concept 事業の特徴



◎店舗のこだわり

本格中華料理を三世代で楽しめるファミリーレストラン「チャイナハウスすけろく」。既存の中華料理店のイメージを払拭した気軽に開放的な店舗は、テーブル席や小上がり席など三世代でゆったりとくつろげる空間設計が特徴です。明るくカジュアルな雰囲気の店内で、楽しくお食事ができるよう配慮しています。

◎イベントのこだわり

ちびっこ会員システムを核にした「おもてなし」「千本つり」「クリスマスガラポン抽選会」や、「餃子まつり」「スマイルキャンペーン」など、年間を通じて様々なイベントを開催。料理だけでなく、お客様を楽しませる企画で「すけろくファン」の定着・拡大を図っています。



◎商品のこだわり

すべて手作り仕込みのオリジナル料理で、バリエーション豊富な中華料理をご提供しています。お一人様でも楽しめるよう、小ポジション対応メニューもご用意。また、季節に応じてフェアメニューを開発し、常にお客様のニーズに応える味の追求に注力しています。

すけろく 4つのこだわり



Our Life すけろくライフ

